



<p>00:30</p>	<p>ワークショップ</p>	<p>「それでは、緊張もほぐれたところで、お配りしたプリントの『こんなことはありませんか』をそれぞれお読みください。読み終えたら、お子さんにどんなふうになってほしいか、どんな力をつけたいか、交流しますので、ワークシートに記入してみてください。」</p> <p>&lt;グループディスカッション&gt;  <b>&lt;ワーク1&gt;</b>          「お子さんにどんな力をつけたいか交流しましょう。」</p> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のことは自分でできるようになってほしい。</li> <li>・思いやりのある子になってほしい。 など</li> </ul> </div> <p><b>&lt;ワーク2&gt;</b>          「みなさん、お子さんのために様々な願いをもっていらっしゃる事が伝わってきました。それでは、「わが家の約束」として、実践していることやそれを定着させる工夫について交流しましょう。」</p> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝起きたら、夜寝るとき、家族に挨拶する。</li> <li>・進んでできたらポイントがたまることにして、ごほうびをあげる。 など</li> </ul> </div>	<p>◇『こんなことはありませんか』については、詳細な説明はせずに、読んでいただくとよいでしょう。</p> <p>◇どんな話が出されているか、簡単にメモをとるとよいですね。話している方を見て、うなずきながら聞くようにしましょう。</p> <p>◇自由に家庭の様子を話せるように、進行役の方の困っていることや悩んでいることを話すとよいでしょう。</p> <p>◇グループごとに交流する際、「自分にもできそう。」「よい方法だなあ。」などと思った意見は、ワークシートの「いいね!」の欄にメモを取るとよいことを、事前に伝えておきましょう。</p> <p>◇出された意見をまとめたり、結論を出したりする必要はありません。自分自身、こんなヒントをもらったというように、同じ立場で話すとよいでしょう。</p>
<p>00:10</p>	<p>ふりかえり</p> <p>おわりのことば</p>	<p>「いかがでしたか。いろいろな工夫ができて、今日から生かせそうですね。」          「私も～のような家庭の約束を作っていました。でも、守らせることに必死になりすぎたなあと反省しています。今日、みなさんの意見にもあったように接していたらよかったんだなあと思いました。」</p> <p>「みなさん、今日参加されていかがでしたか。毎日、お子さんを目の前にして奮闘していらっしゃる皆様方にとって、少しでも気持ちが軽くなったり、何かヒントを得たりしていただけたならうれしいです。お話を伺っていて、本当にみなさんよくやっていたなあと思いました。これからも、お困りのことがあれば、一人で悩まずにこのような機会を活用したり、参加された方同士情報交換したりしてくださいね。」</p>	<p>◇資料のページの「はなそう! かたろう! わがやのやくそく」カードをもとに「実践カードを利用してみませんか?」と実践化への誘いをしましょう。</p> <p>◇最後は、参加者の日頃のがんばりを認めることのみとし、指示やアドバイスをすることは避けましょう。</p>